

## 八極螳螂武藝總館長 蘇昱彰プロフィール



七歳より張徳奎老師から秘門螳螂拳を学び、その後台湾で開催された第一回全国散打試合に優勝したのを皮切りに数々の試合に出場して、すべて入賞し、閃電手の外号で呼ばれるようになる。さらに台北に出て各派螳螂拳の名師につ

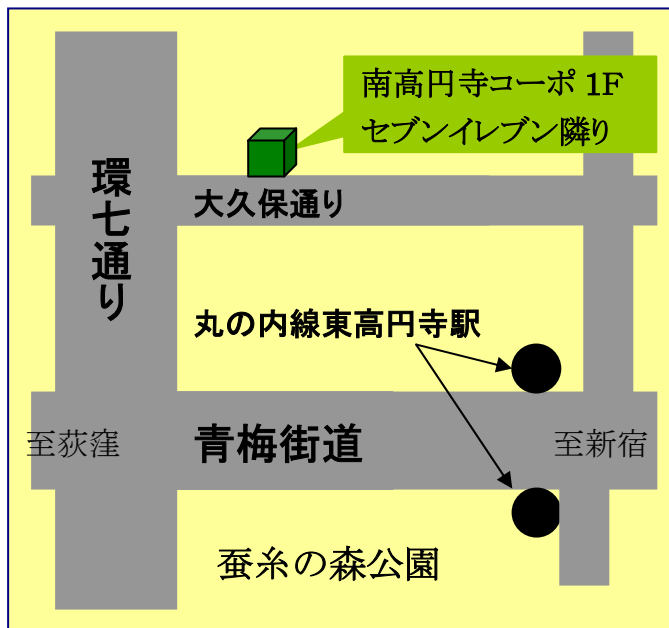
いて学び、二十歳を過ぎる頃までに螳螂拳の第一人者として知られるようになった。後に神槍李書文の関門弟子である劉雲樵老師に入門、八極拳、劈掛掌、六合螳螂拳、八卦掌を学び、その真髄のすべてを体得した。1976年に、ベネズエラ華僑より要請を受けて移住し、カラカス市で中医医院と武館を開設した。後に八極螳螂拳を創始し、ニューヨークへ移住し八極螳螂武藝總館を開設する。現在は八極螳螂武藝總館館長として世界各地の分館へ指導に赴いている。著書に「拳藝論」(BABジャパン)がある。

## 日本分館長 野田久貴プロフィール



高校より空手を始め、大学時代に中国武術研究家の松田隆智氏に知遇を得、螳螂拳、八極拳、八卦掌、陳家太極拳、形意拳などの中国拳法を学ぶ。その後、武壇八極拳を学ぶ傍ら、中国北方各地を松田氏に随行し呉氏、馬氏、強氏など各派八

極拳を研究する。大学卒業後は、鍼灸を学びつつボクシングや合気道などの研究も行う。鍼灸師の資格を得た後は中医学を学びに天安門事件で騒然とする中国の天津中医学院に留学する。天津では張玉衡や霍殿閣の系統の八極拳を研究し、帰国後に生涯の師となる蘇昱彰老師の講習会にはじめて参加する。その後、蘇昱彰老師の正式弟子になり、八極螳螂武藝總館日本分館の分館長となり現在に至る。翻訳書に「拳藝論」(BABジャパン)がある。



丸の内線東高円寺駅より徒歩5分

螳螂拳・太極拳・八極拳  
八卦掌・形意拳・劈掛掌  
気功・兵器・散打

八極螳螂武藝總館日本分館

〒166-0033

東京都杉並区高円寺南 1-33-1

南高円寺コーポ 1F

TEL 03-3316-1200

Mail: info@pachitanglang.jp



護身・健康・美容

八極螳螂武藝總館  
日本分館入学案内